

YOU TURN

Vol.03
2020 Spring

U-TURN MAGAZINE

保護者のための新潟Uターン就職サポートマガジン

輝く場所が、
きっと新潟にある

特集1
02~03

親子で取り組む
“イマドキ”の就職活動!!

特集2
04~05

就職活動いよいよ本番!!
保護者ができること、やるべきこと

特集3
06~07

リアルな就活生の悩みを親身に解決Q&A
就活スツキリ! カウンセリング

08~10 “きらりと光る”にいがた県内企業紹介

11 新潟県の就職支援・イベント情報①
～ 業界理解に断然差が付く インターンシップに参加しよう!

12~13 ワタシが新潟を選んだ理由

14~15 新潟県の就職支援・イベント情報②
～ LINE公式アカウントのご案内
～ 県外学生の県内就活にかかる交通費等を補助します
～ Uターン就活に役立つイベント情報

16 にいがたUターン情報センターで
首都圏にいながらUターン就活を進めよう!

！学生さんも保護者の方も!

LINE 公式アカウント
はじめました!

YOU TURNのLINE公式アカウントの
友だち追加で最新イベントのご案内や
就活に役立つ情報をお届けします!



LINEの「友だち追加」画面からQRコードを読み込み
「追加」ボタンを押してください。



親

子

で取り組む

イマドキ



CASE ①

河内さん親子の場合

家族が新潟にいることや、
離れてみて気づけた新潟の良さが
Uターンに繋がりました。



親 河内 謙一郎さん

子 河内 眞代さん
株式会社新潟放送 勤務

親

何を大切に考えて、これから生活するかを
子ども自身が考えるよう促しました。



—— 就活にあたってお父様は
どのような存在でしたか？

子 本当に困った時に相談できる心の支えでした。同級生とも連絡を取り合い、協力して就活を行っていましたが、お互いに変な時期なので気を遣う部分はありました。そんな時、励ましの言葉や的確なアドバイスをくれたのは父

でした。相談をし始めたのは3年生の春頃からですが、本格的に話し合ったのは年末年始で、4年生の春頃も頻繁に電話をしていたと思います。

—— お子様とはどのような話をされていましたか？

親 まずは早期に動き始めること。余裕のあるうちに、しっかりと情報収集するよう伝えました。その際、「希望に囚われすぎないこと」を注意点として加えました。偏った見方で自分の可能性を狭めてもらいたくなかったので、選択肢が広がるようにアドバイスしました。そして、いざ就活を開始する時には希望先を絞り込み、集中して活動するよう助言しました。

—— 新潟へのUターンについては、どのような話を？

子 印象に残っているのは、私が東京と新潟両方で就活を行うことに不安を感じていた時、「両方で就活してもいいが、どちらかにきちんと心を決めないと両方ダメになってしまう」という言葉でした。地元に戻りたいと口に出してはいたものの、心のどこかに迷いがあった私には、胸に刺さる言葉でした。この言葉をきっかけに、東京での就活をやめたわけではありませんが、新潟での就活により一層力を注ぐことができました。

親 私自身がUターンで新潟に戻った身ですので、実際の経験に基づいて考えを伝えました。変化や刺激は都会の比にはありませんが、新潟での生活は総じて穏やかに、愛情あふれる家庭を築けました。生活をするという面でUターン就職は子どもにも勧めたいものでした。また、生まれ育った新潟で働くということは、これまでお世話になってきたたくさんの人や地域に対して恩返しができるということです。今後の人生を深める意味でも、Uターン就職は良い選択だと思いました。

—— 新潟Uターン就職を考えている後輩たちに一言

子 Uターンしようか迷っているのであれば、両親や地元の同級生などできるだけ多くの人から色々な意見を聞いた方がいいと思います。私自身も、様々なパターンの就活を聞いて自分のやり方を見つけることができました。それと、就活時期は一気に面接の波がきます。東京での面接と新潟での面接が連日になると移動するだけで疲れてしまい、準備時間が足りないと感じることが多々ありました。また、面接で聞かれることや選考形態も違うので「自分の就活の軸」を強く持ち、それに沿ってそれぞれの面接を受けることが大切だと思います。

—— 就活生を持つ親御さんにアドバイスを

親 地元に戻るかどうかの最終判断は子どもに委ねましょう。自らが決めることで、納得の上で新しい生活を始めることができます。子ども自身がよく考え、答えを出せるようにサポートしてあげることが大切です。



子

親との会話から、地元に貢献することの意味や
価値を改めて感じることができました。

の就職活動!!

厳しい就活戦線をどう乗り切り、満足のいく結果を得られたのか？
就活成功の裏には、どうやら保護者の方のサポートがあるようです。
新潟へUターンすることで希望を叶えた就活の先輩と保護者の方に
これまでの就職活動を振り返ってもらいました。



親

飾らずに素直な気持ちで就活させることが、
子どもの良い点を引き出すと思います。

— 就活を始めた頃の話聞かせてください

子 周囲から「就活は想像以上に大変だよ」と言われていましたので、とにかく「行動しなきゃ」という強い焦りがありました。とりあえず、大学の就職課からのレク

チャーや先輩から聞いた経験談をもとに見様見真似で就活を始めましたが、当時を振り返ってみると、最初はとても「形式的」だったと思います。

親 私にとっても就活に付き合うのは初めてのことでしたので、まずは「娘がやろうとしていることを見守ろう」と、あれこれ言わないようにしていました。内心は心配でした。

— その後、就活に変化はありましたか？

子 4年生の5月連休を終えた頃から「何のために就活しているんだろう？」という疑問が生じてきました。企業に受け入れられることを気にし過ぎ、自分を押し殺していたからだと思います。今活動している就活生の皆さんの中にも、体裁を意識するあまり、本来の目的を見失っている人がいるかもしれません。私の場合、母からの一言が改善への転機となりました。

— お母様からは、どのような助言を？

親 言葉づかいや態度など、社会人としてのマナーに気を付けるのは当

然ですが、必要以上に改まってしまふことで「娘の良いところが企業側に伝わっていないのでは？」と感じました。ですので、「自分を作らないで話している時のあなたが一番イキキしている」と伝えました。本当の自分を理解してもらえないまま就職できたとしても、後で苦労するのは目に見えていますからね。

子 アドバイスをもらってからは、気持ちを前向きに保つことができるようになりました。自分らしく振る舞い、自分の言葉で相手に伝える、ということに意識を注げたことで、ようやく「就活が自分事になった」と実感できました。結果、故郷であり大好きな佐渡へのUターンという選択と、自分を生かせる今の職場に出会うことができました。

— いま就活を行っている後輩たちにアドバイスを

子 就活をしていると、自分ひとりでは解決できないことや、判断に迷うことが必ず出てくると思います。そんな時、自分のことを客観的に見て判断してくれる親はどんな就活マニュアルよりも頼りになります(笑)

— 就活生を持つ親御さんにアドバイスを

親 就活で迷ったり目的を見失いそうになった子に対して、適切な助言を与えるためにも、つかず離れず、過保護にならない「ほどほどの距離感」で見守ることが大切だと思います。



子

自分の言葉で就活を行えたことで、
自分に合った職場に巡り合えました。



CASE 2

高野さん親子の場合

母からの
アドバイスのおかげで、
「自分のための就活」を
行うことができました。



親 高野 清美さん

子 高野 杏奈さん
佐渡農業協同組合 勤務

まとめ

3月に入り本格的に就活がスタートしました。就活生であるお子さんにとっては、初めてのことはばかりで緊張や戸惑いもあるでしょう。Uターンを考えるなら尚更です。上記の親子の例にならない、困ったことがあれば遠慮せず親御さんに相談しましょう。また、親御さんはそれを受けとめ、お子さんが就活に専念できる環境づくりを心がけましょう。親子で乗り越える就活、それが「イマドキの就活」です。

就職活動いよいよ本番!!

保護者が **できること、やるべきこと**

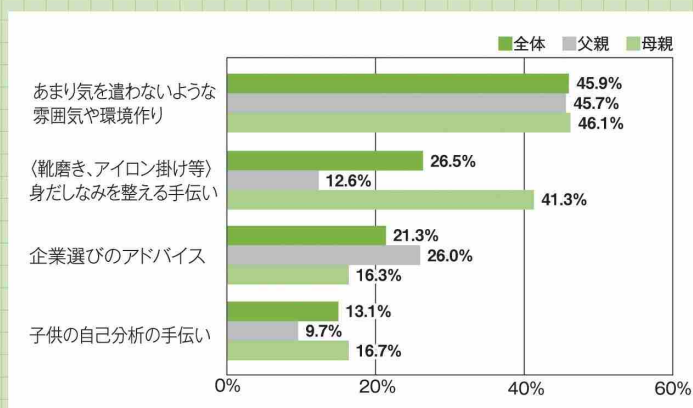
就活解禁日を迎え、企業の採用情報が一齐に公開されました。これからはしばらくの間、就活生は内定獲得に向けて慌ただしく多忙な日々を送ることになります。そんな中、親としてお子さんをどのようにサポートすれば良いのか?ここにまとめた内容を参考にしながら「親子就活」を進めていきましょう。

就活への関わり方について

出典：株式会社マイナビ「就職活動に対する保護者の意識調査」より

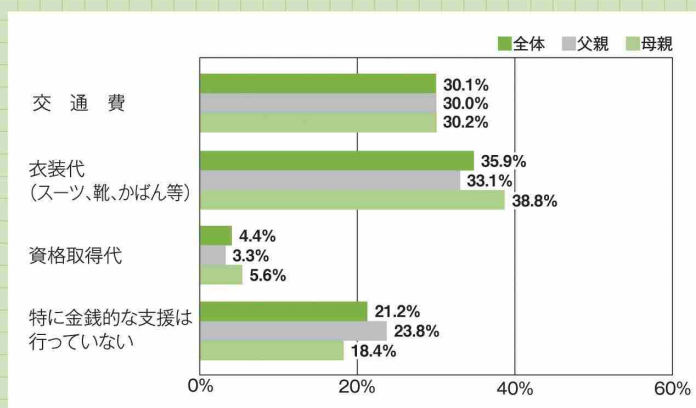
就職支援として行ったもの(上位抜粋)

※複数回答



本誌巻頭特集「親子で取り組むイマドキの就職活動!!」でも取り上げてきたとおり、そっと子どもを見守るスタンスで、側面的なフォローに徹することが「親子就活」を上手く進めるコツのようです。

就職支援として行った金銭的支援(上位抜粋)



自立を促す目的もあって「特に金銭的な支援は行っていない」といったケースもあるようですが、新潟へのUターン就活を考えると、交通費や衣装代などの支援を行い、できる限り本人の不安を取り除いてあげたいところです。

お子さんの就活をフォローする **4**つのサポート!!



サポート その1 **イマドキの就活は厳しいことを理解する!**
「売り手市場」と聞くと保護者の皆さんの中には、いわゆる「バブル期の就職活動」をイメージする方もいるでしょう。しかし、当時と今では厳しさが全く異なることをご理解ください。エントリーシートやグループディスカッション、段階式の面接などを用いた厳選採用によって、お子さんが想像以上に厳しい環境に置かれていることを把握するところから本当のサポートが始まります。

サポート その2 **就活に専念させるための経済的支援を!**
県外に進学している学生には、進学先にある企業と地元新潟の企業への就活を同時に進めるケースが多くみられます。この場合、県外と新潟を往復することになるため交通費の面でお子さんに大きな負担がかかります。親への申し出を遠慮してアルバイトをしながら就活を行う学生もいますが、就活に専念させるためにも交通費などの支援は買って出たいところです。

サポート その3 **親として、社会人としてのアドバイスを!**
就活において「自己PR」は避けて通れませんが、その材料となるのが「自己分析」です。お子さんが「自分はどのような人間なのか?」を知るにあたり、今まで育ててきた親御さんほどの確かな答えを持っている存在は他にいません。同時に、お子さんが自分の適性を見極め、納得のいく業界や企業を選ぶ際にも、「社会の先輩」としての親御さんのアドバイスは大きな助けになります。

サポート その4 **お子さんの意思を尊重し、温かく見守る!**
就活の厳しさを知れば知るほど、心配になるのが親心。お子さんが親元を離れ、県外で暮らしているなら尚更です。口に出したくなることもあると思いますが、お子さんは自分の人生に関わる選択を、自身の力で行動しようとしています。まずは、お子さんの意思を尊重し、理解することを心がけてください。時にはお子さんを信じ、温かく見守ることも、自立を促すためには必要です。

お子さんの就活を妨げる4つのタブー!!



タブー その1 親の考えや希望を押し付けてはダメ!
お子さんの就職先について、親御さんの夢を託したい気持ちは良くわかります。子どもには苦労させたくないといった思いから、つい自分の考えを押し付けがちですが、就活の主役はあくまでもお子さんです。就職先を決めるにあたっての価値観や判断基準も、親御さんの時代とは異なっているでしょう。就活生に限らず保護者の方も「今どきの就活」にならう必要があります。

タブー その2 兄弟や他の学生などと比較してはダメ!
初めての就活にプレッシャーを抱えながら悪戦苦闘しているところに、他者の成功話を打ち出され比較されたら、お子さんはどう感じるでしょうか?親御さんは「励まし」のつもりでも、お子さんにとっては「焦り」にしかありません。アドバイスも時と場合によってはマイナスになります。緊張続きの就活の中で、唯一安らぎを与えられるのは親御さんだということを認識してください。

タブー その3 頭ごなしに子どもの考えを否定してはダメ!
まずは、お子さんが希望する業界や希望先の企業の話に耳を傾けてください。どういった考えで選び、どのように活動しようとしているのかを一度聞き入れましょう。その上で足りない点があるならば、親御さんの意見を「選択肢」として与えましょう。満足に聞きもせず、決めつけたり、叱りつけたり、否定的な態度や言葉を発することは、就活の大きな妨げになります。

タブー その4 就活に興味を示さず、無関心なのはダメ!
親御さんの時代とは様変わりした今どきの就活事情に戸惑う気持ちはわかりますが、だからといって何もしないのは良くありません。むしろ、お子さんと一緒になって就活に取り組み、「頼れる存在」であるよう努めたいものです。長期に渡る就活中には、お子さんも自信を失い、やる気を削がれることもあるでしょう。その際、お子さんを孤立させるようなことがあってはなりません。

心に残る保護者のサポート

転機は母からの一言でした

就活を始めた頃はビジョンがはっきりせず、友人の活動を真似てみたり、就活マニュアルの内容を形式的にやってみたりの状態でした。そんな様子を見抜いてか、母から「働き方は人それぞれ。本当にしたいことをもう一度整理してごらん」と言われました。そこから業界や企業を自分の観点で広く見られるようになり、当初は頭に無かった1ターンで今の会社に出会えました。



2019年卒業
秋田から1ターン
佐々木 一磨さん

LINEグループで家族就活

東京と新潟を何度も行き来するのが難しかったため、私と両親3人のLINEグループを作り連絡を取りあっていました。地元新潟の就活情報を教えてもらう以外にも、ちょっと言いにくい仕送りの相談をしたり、うまくいかず落ち込んだ時に励ましてもらったりと、今思えば私一人じゃなく家族みんなが就活に向き合えたことが満足のいく就職につながったと思います。



2019年卒業
東京から1ターン
富樫 佳菜さん

帰れる場所がある心強さ

たくさんの時間を費やして挑んだ志望先の企業数社から立て続けに不採用通知をもらい、本当に心が折れかけて就活に手をつけられない時期がありました。そんな時、故郷の新潟にいる父から「どうしてもだめだったら、いつでも家に帰ってこい」と言ってもらえたことが忘れられません。父の支えが無かったら内定がもらえるまで就活を続けることはできなかったと思います。



2018年卒業
東京から1ターン
本間 康弘さん

まとめ

長期間に及ぶ今どきの就活を乗り切るには、やはり保護者の支えが必要です。日々の厳しい就活に疲れたお子さんを「また明日から頑張ろう」という気持ちにできるのは、どんな時でも味方になってくれる親御さんの存在に他なりません。上記を参考に「親子就活」を実践し、満足のいく結果につなげていきましょう。

就活ニスツキリ! カウンセリング



**頼れる
カウンセラー**
西嶋 弘重 さん
 株式会社広報しえん代表取締役。新潟県内企業約500社の情報を掲載する「にいがた就職応援団ナビ」の運営のほか、「就職縁日」などの合同企業説明会を開催。企業の人材採用をサポートする一方、長年にわたって多くの就活生を見てきている。

はじめての就職活動、進めていく中でぶち当たる数々の壁…。そんな時はどう乗り越えればよいのでしょうか？ 新卒採用のプロフェッショナルとして企業と就活生の間に立ち、多くの就活生にアドバイスを送る株式会社広報しえんの西嶋弘重さんに伺いました。

悩みや不安は挑戦の証! 挑戦の数だけ「理想の就職」に近づきます!!

Q1 説明会での担当者の話についていけません



人事担当者が話す経済用語やビジネス用語、業界用語を理解できない時が多々あり困惑しています。他の就活生は、みんな頷きながらメモを取っており、自分だけがわからず置いて行かれているようで、とても不安になります。

A 言葉尻にとらわれて本質を逃さないように

業界や企業、担当者にもよりますが、専門知識のない学生にとって難しい内容の説明を聞かないといけない場面は、就活中にしばしば訪れます。そんな時はあまり周りを気にせず、まずは大枠でも良いので説明内容を把握できるよう努めましょう。言葉尻にとらわれて説明の本質を逃さないように。わからない言葉はメモしておき、後で意味を調べれば良いのです。こうやって自分に足りない知識を補っていくことで、だんだんと企業が求めているものを理解できるようになるでしょう。

Q2 さっそく「お祈りメール」が…

開始早々、最初に受けた企業が不採用に。志望度が高く、書類選考や面接でもベストを尽くしたと思っていただけにショックで、不採用の原因も見えず不安です。面接での受け答えなど、何か変える必要があるのでしょうか？



A 悪い結果も「改善の材料」と捉えましょう

就活シーズン最序盤に行われる選考は、倍率の高い大手企業だったり、志願者の絶対数がそもそも多かったりと、不採用になる可能性が比較的高いのが実情です。ですので、すぐに「何か変えなきゃ」と焦る必要はありませんが、不採用になった原因が何かしらあることは事実です。ここは、キャリアセンターやにいがたUターン情報センター等で客観的なチェックを受けてみることをお勧めします。悪い結果も「改善の材料」と捉えて、今後の就活に生かしていきましょう。

Q3 コミュニケーションに自信がありません

多くの企業が求める人物像に「コミュニケーション能力」や「協調性」を挙げていますが、昔から苦手です。すぐに身につく能力でもないので、これらを問う課題や質問があるかと思うと就職できるのか心配になってきます。



A まずは簡単な心がけから始めましょう

学生時代は学力や学業に取り組む姿勢が評価の基準でした。ですが、社会に出ると「相手の気持ちを読み取ること」や「自分や会社の考えを相手に伝えること」などの対人能力が問われます。これは仕事を行う上で不可欠な要素ですので、向き合うしかありません。面接や会話の中で完璧な受け答えはできなくても、自分から元気に挨拶をしたり、話す時や聞く時は相手の顔をきちんと見たりすることが大切です。また、家族や友人との会話から慣らしていくのも有効です。

Q4 「やりがい」のある会社を選ぶには？



働く以上は「やりがい」のある仕事に就きたいと思っていますが、先輩の話や先輩の話を聞くと、働き方や暮らし方が「思っていたものと違った」という感想をしばしば耳にします。ちゃんと納得のいく就職先を選べるか心配です。

A 実際に働く人に自分を重ねてみましょう

企業の単独説明会では、プレゼンテーションやパンフレット配布のほかに「社内見学」の機会が用意されていることが多いです。この機会を利用して、実際に働いている人に注目してみましょう。やりがいのある職場であれば、働く人の表情がいきいきとしていて活気があったり、自分が実際に働く姿を想像できたりと、それまでわからなかったことに気づけるといいます。多くの会社の説明会に参加し「社員の表情」まで注目すれば、後悔のない選択につながるはずです。

Q5 書類の書き方に「正解」や「コツ」はあるの？

サークル活動の実績などをエントリーシートに書いて就活に臨もうと思うのですが、そもそも書いた内容が求められているものと合致するのか、いまひとつわかりません。書類の書き方に「正解」や「コツ」はあるものなのでしょうか？



A 正解はさまざま 自分を知ってもらうことに重きを

例えば「一人で努力を続けて成功した話」と「様々な人の協力を得ながら目標達成した話」があった場合、企業の「求める人物像」によって前者が評価されることもあれば後者が好まれることもあります。正解はひとつではなく、企業により異なります。だからといって、企業に合わせて自分の性格を裏付けるエピソードをあれこれと変えることは、結果的に自分をありのまま評価してもらう機会を失いかねません。自分が感じたことを素直に書くのが、結局のところ最善といえます。

～自分が本当に働きたいと思える会社に出会うために～

まとめ



■企業の中の人と「直接会って話す」ことで、さまざまな発見があります

就職活動を通じて大切なことは、なるべく多くの企業の担当者の話を聞くことです。「何か言ってアピールしなきゃ」と焦らず、まずは説明会の椅子に座り、さまざまな情報を吸収するように心がけましょう。インターネットなどの間接的な情報とちがいで、**直接会って話すことで、その企業や業界への理解が一気に深まることも少なくありません。**

「どこで働くか」という以上に、「どんな人と、どういう環境で働くか」ということも、就職先を決めるうえで重要な要素です。**実際に働いている人と接しながら、自分が企業の一員になった姿をイメージしてみましょう。**そうすることで、内定に向けてどんな点をアピールしたらいいかが明確になったり、面接での受け答えなどにも自信が湧いてきたりします。**説明会などで得た知見をそれまでの自己分析や就活準備に反映していくことで、自信を深めるとともに、あなたらしい就職活動ができるようになりますよ。**

総合農協

食と農を守り、活力ある地域社会づくりに貢献します

ひすい農業協同組合(JAひすい)

〒941-0061 糸魚川市大町1-3-4
TEL:025-552-0317
http://www.ja-hisui.or.jp



●組織概要

- [設立] 1990年3月
- [資本金] 12億4,348万円
- [売上高] 39億800万円
- [従業員数] 220名
- [平均年齢] 38.0歳
- [平均勤続年数] 14.1年
- [事業内容] 金融(JAバンク)、共済(JA共済)、営農事業、生活購買事業など

●組織の強み・特徴

JAひすいは、組合員の皆さまにより設立された組織です。糸魚川市全域で、農業を中心とした総合的なサポートを行っています。JAの総合事業の強みを生かし、**農業のほか、金融・共済・生活・介護・葬祭など様々な面でサービスを提供し**、地域の皆さまから利用いただいています。

●新卒採用の方針・ポリシー

当JAでは、「**職員の成長の総和がJAの成長力の源泉**」との考えから、「人材育成基本方針」を定め、**組織・地域社会に貢献できる「人財」を育成**することが必要不可欠と考えます。各種研修制度、資格取得の支援、アドバイザーによる指導など、採用後のフォロー体制が整っています。

●PR/メッセージ

地域の皆さまから愛され感謝される仕事をしたい、自己の成長の実感を得たい、糸魚川の発展に貢献したいという方へ、JAひすいには数多くのステージがあります。**職員旅行や各種サークル活動(任意加入)などもあり、部署や年齢を超えた仲間づくりができます**。貴方がJAひすいの仲間となることを願って、お待ちしております。



東京から
Uターン

私がUターンした理由

アイシテルニイガタ

2018年入組
糸魚川支店

細川 貴弘さん

■卒業学部 経済学部



—Uターンをしたきっかけを教えてください

就職活動を始める際、自分が何をしたいか、どんな仕事に就きたいかなかなか決まらず、大学周辺(首都圏)で就職するイメージを持っていました。そんな中、**両親からの声かけで地元就職も選択肢のひとつとして意識するようになり、生まれ育った地元**に貢献したいという思いと、**地元の友人たちの存在**がきっかけで新潟へのUターン就職を選択しました。

—Uターンについて保護者の方とはどんな話をしましたか?



両親からは「自分の好きなところで好きな仕事をなささい」と言われていました。自分から就職活動についての相談などはあまりしなかったのですが、**両親から「地元企業もひとつくらい受けてみれば」と声を掛けてもらったことが、今振り返ると大きな転機だったと感じます**。両親は、あまり言葉には出さなくとも就職活動を熱心に支えてくれたのだと思います。

—今後の目標を教えてください

入組して3年目になり、**組合員・利用者の皆さまから必要とされる職員を目指したい**と思います。現在は営業を担当していますので、お客様との会話を大切に、**そのお客様が必要としているものは何か一緒に考え、感謝されるよう努力したい**です。豊富な知識が求められますので、先輩方からアドバイスや激励をいただきながら日々業務に励んでいます。

製造業

検査機で世界に挑戦する

株式会社システムスクエア

〒940-2121 長岡市喜多町金輪157

TEL:0258-47-1377

<https://recruit.system-square.com/>



●会社概要

[設立] 1989年4月

[資本金] 4,000万円

[売上高] 34.6億

[従業員数] 177名

[平均年齢] 37.7歳

[平均勤続年数] 7.7年

[事業内容] 異物検査機メーカー

●会社の強み・特徴

異物検査機メーカーとして、開発から設計、製造、販売、アフターフォローまで一貫して行っています。当社の異物検査機は衣食住に関わるほとんどの商品において、製造段階で混入した危険な異物を高速で確実に検査することができ、皆さんの身の回りの安心安全を守っています。

●新卒採用の方針・ポリシー

当社は、新しいことへのチャレンジ精神をもった社員たちのおかげで、他社よりも先駆けて世界初、国内初となる製品を生み出し、国内、海外のシェアを広げてきました。古い概念にとらわれず、**【変える事】【変わる事】**を恐れず、そんな意欲を持った方を採用したいと考えています。

●PR/メッセージ

2019年4月には新社屋が完成しました。より効率的な開発、生産体制の構築と、従業員の働きやすさの向上をサポートするように設計されています。また、当社は機械や電気電子、ソフトウェア、画像処理、情報管理など、様々なスペシャリストが



活躍できる環境です。自己啓発支援制度も充実しているため、専門性を活かしたい方はもちろん、新しいことにチャレンジしたい方にも最適な職場です。

石川から
Uターン

私がUターンした理由

Uターンで地元へ貢献

2014年入社
製品技術グループ
(機械設計)

羽賀 日和さん

■卒業学部 工学部



—Uターンしてよかったことはなんですか？

1度は県外に出てみたいという理由で金沢の大学に進学しましたが、もともと地元が好きで地元へ貢献したいと思いUターン就職を希望していました。Uターン後は見知った土地に戻ることができたので、日々この街並みに癒されています。金沢にいた頃より、家族とも近くなりましたので一緒に出掛けることも増え、学生の頃とは違う楽しみができました。

—職場の雰囲気を教えてください

2019年5月から新社屋で業務をしております。新しい建物で、私が在籍しているフロアも広いので気持ちよく業務に臨めています。1階は工場、2階はワンフロア



で、営業・開発・ソフトウェア・調達・設計が集まっており相談しやすい環境です。また、知識・経験豊富な上司や先輩が多く、業務でわからないことがあるときは相談にのってもらい、いつも勉強になっています。

—休日の楽しみ方や趣味を教えてください

博物館や歴史資料館が好きなので資料館巡りをします。長岡市には、県立歴史博物館や山本五十六記念館、河井継之助記念館などに様々な時代の文化財があるので、何度も足を運んでいます。あとは、季節が限定されますが、長岡花火大会は毎年楽しみにしています。とても感動するので、1度は見てほしいです。

清酒製造業

私たちは、感謝と良心を以て、
大地の恵みを醸しこころ豊かな暮らしを創造します

菊水酒造株式会社

〒957-0011

新発田市島潟750 TEL:0254-24-5111

<https://www.kikusui-sake.com/home/jp/>



●会社概要

[設立] 創業:1881年 法人設立:1956年

[資本金] 9,950万円

[売上高] 50億円(2019年9月実績)

[従業員数] 133名

[平均年齢] 43歳

[平均勤続年数] 18.6年

[事業内容] 清酒製造販売、リキュール製造販売、
その他食料品製造販売、全酒類卸小売販売

●会社の強み・特徴

菊水は、モノづくりだけでなく、コトづくりを通してお客様の
心豊かな暮らしを創造しています。

地域に根差し、創業以来培ってきた発酵の力で大地の恵みを
醸しながら営々と受け継がれてきた日本の文化を生かし、
人々の健康、憩い、楽しみに貢献してまいります。

●新卒採用の方針・ポリシー

菊水の経営理念は、「私たちは、感謝と良心を以て、大地の恵
みを醸しこころ豊かな暮らしを創造します」です。学部学科を
問わず、この理念に共感してくださる方を募集しています。
『日本酒に興味がある方』、『何事にも前向きに取り組める
方』、『明るく積極的な方』は大歓迎です!

●PR/メッセージ

誠実で明朗な仲間が集う
アットホームな職場です。

発酵の力を活かしたモノ
とコトの融合が生み出す
楽しさをひとりでも多くの



方に感じていただきたい。そんな思いを持って、菊水の社員
は日々業務に励んでいます。ぜひ一緒に「面白いこと」「愉快
なこと」「楽しいこと」をつくり、お客様へこころ豊かな暮らしを
お届けしませんか。

山形から Uターン

私がUターンした理由

お客様目線に立った酒造り

2019年度 入社

玉木 友理さん

■卒業学部 工学部



—こちらの会社に決めた理由はなんですか?

もともと日本酒が好きであったため、日本酒を通して人々の暮らし
に幸せや豊かさをもたらす仕事がしたいという思いがありました。
なかでもこの会社は、日本酒の飲み手の生活シーンを想像し、常
にお客様目線に立って酒造りをおこなっており、より良い日本酒を
追求できる環境であると感じたことが決め手でした。

—Uターンするにあたって大変だったことは?



山形と新潟は隣県ではあり
ますが、電車の本数が少な
いため、往復に時間がかか
り、大変でした。そのため、
説明会や面接のスケ
ジュールをなるべく集約する

ことで、往復の回数を極力減らすよう工夫しました。また、移動時
間を有効活用し、インターネット等で就職活動の情報を得るよう、
心掛けていました。

—就活をしている後輩へアドバイスを

自分がやりたいこと、興味のあることは何かをじっくり考えること
が大切だと思いました。今、私自身の就職活動を振り返ってみる
と、自分ととことん向き合うとても貴重な機会であったと感じてい
ます。また、就職活動中は悩むことや迷うことも多くあるかと思
いますが、そんな時は心の許せる友人や家族に相談してみてください
さい。

業界理解に断然差が付く インターンシップに参加しよう!

ゴールデンウィークを迎える頃には、業界や企業の研究に役立ち、「就活の第一歩」にもなるインターンシップに向けた動きが本格化します。Uターン就職を考えている・これから考えようと思っている皆さんに、新潟県内企業でのインターンシップに便利なサービスをご紹介します。

●そもそもインターンシップとは...

在学中に興味・関心のある分野の企業等で、一定期間就業体験をすることです。多くの学生が業界研究や企業研究のために参加しており、キャリア形成にも役立ちます。

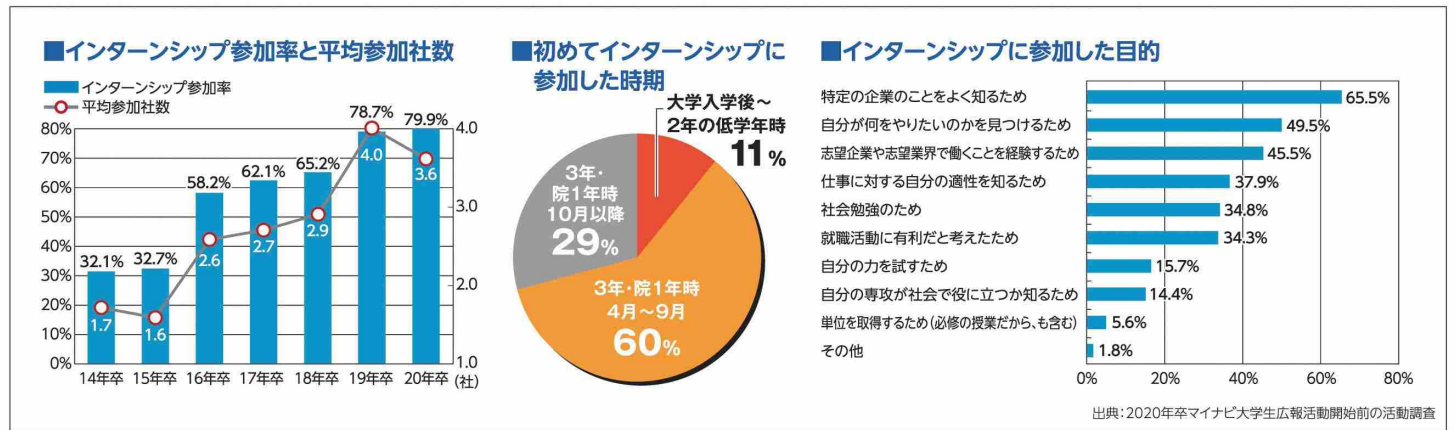
参加した先輩たちの声



実際の業務を経験したことで、その仕事の内容や魅力を深く知ることができ、今後の職業選択に役立ちました。



色々な企業に触れることで、「働くとはどんなことか」という明確なイメージができました。今後、他のインターンシップに参加してみようという意欲が更に高まりました。



●インターンシップ受入企業を探すには?



新潟県が主催するインターンシップマッチングサイト「新潟インターンシップ」では、県内のインターンシップ受入企業約500社以上の情報を掲載!

- 企業情報** エリアやインターンシップ内容で企業を探せる。
- 先輩の声** 実際の体験レポートを見て確認できる。
- イベント情報** マッチングフェアなどで企業に直接会える。

さらに! インターンシップに必要な準備もサポート!

■インターンシップまでの流れ



ワタシが新潟を選んだ理由



多彩な遊び方ができるのが、新潟で暮らす大きな魅力

えんどう たかひで
フクダハウジング株式会社 遠藤 峻秀さん

福島県相馬市出身。郡山市の大学で建築を学び、ハウスメーカーへの就職を決意。新潟出身の友人とともに、新潟市で行われた合同企業説明会に参加し、フクダハウジングを知る。見事に内定を決め、新潟市にUターン。現在は営業マンとして、お客様のニーズに応える家造りを提案している。オフではバドミントンのクラブチームに所属して活動。

就職のタイミングで新潟が気になり始めた

福島県相馬市で生まれ育った私は、高校時代に建築に興味を持ち、郡山市にある日本大学工学部に進学しました。在学中は建築業界への就職を視野に入れ勉強しながら、中学生から始めたバドミントンも続け選手として頑張りました。3年生になり大学卒業後のことを考え始めた時、最初は故郷の相馬市に帰って就職をしようと思っていましたが、いろいろ考えていくうちにずっと福島だけにいるのではなく、ほかの場所で暮らしてみるのもいいかも知れないと思うようになりました。私は次男で、兄が実家にいてくれることもあり、親からも「家のことは気にせず、好きな場所で働いていいよ」と言われていたのも、そう思うようになった理由のひとつでした。また、大学で新潟出身の友人から新潟のことをいろいろ聞き、田舎でもなくあまりに大都会過ぎもしないし、自分が暮らす場所としてちょうどいいかも知れないと思ったのです。



● 建築業界への就職を目指して学んだ大学時代

新潟市で社会人としてスタートを切った

就職活動中に新潟市で行われた合同企業説明会に参加しました。ハウスメーカーに入って家造りをしたいと思っていた私は、そこでフクダハウジングという会社を知ったのです。その後、また別の機会に、郡山市の大学キャンパスで開催された企業説明会にもフクダハウジングの方が来られていて、担当の方といろいろなお話をしたことで、この会社で働きたいと思うようになりました。ありがたいことに採用していただき、社会人としての第一歩を新潟市でスタートさせました。

最初の頃は、故郷の相馬市や大学時代を過ごした郡山市に比べると、新潟市は都会だなという印象が強かったです。新潟駅にはたくさんのビルが並んでいますし、万代エリアにはバスターミナルやファッションビルがあり、常に賑わっています。現在、新潟市に住み始めて4年目になりますが、自分のクルマを持ったことで行動範囲が広がりましたし、快適に暮らすことができています。



● 新潟での企業説明会で今の会社に出会った

バドミントンを通じて仲間が増えた



● 仕事帰りやオフの日はバドミントンで汗を流す

入社してから2年半は新築住宅の施工管理を担当し、昨年から営業部で仕事をしています。モデルルームでのお客様対応をはじめ、建売住宅の販売、広告関連の業務などが主な仕事です。住宅が完成してお客様にお引渡しをした時に「素敵なお家を造ってくれてありがとう。あなたのおかげです」と言われた

時は、何よりのやりがいを感じ、この仕事をしてよかったと思います。

プライベートでは、新潟のクラブチームに入って今もバドミントンを続けています。新潟県は社会人でバドミントンをやっている人の数が日本一と言われていて、バドミントンというスポーツが盛んだと感じています。中学生から続けてきた私にとってはすごくいい環境ですし、所属するクラブチームが会社以外の知り合いや仲間を作る大切な場にもなっています。

魅力的な遊びのスポットやイベントが多い

新潟市にUターンをして思うのは、やはり、ほどよく都会でほどよく田舎であることです。私にとってはまさに「ちょうどいい暮らし」ができています。自然が豊かなので遊び方もいろいろだという実感もあります。新潟市内から少しクルマで走ればスキー場があり、ウインタースポーツを気軽に楽しむことができます。寺泊に行けば魚の市場通りを歩きながら、おいしい浜焼きを食べることができるし、村上市の笹川流れに行けば、実に美しい日本海を眺めることができます。夏は各地で花火大会もあります。まだテレビでしか観たことのない(笑)長岡花火にはぜひ行ってみたいと思っています。まだまだ数少ない新潟での自分の経験からしか言えませんが、県内各地に魅力的な遊びのスポットや楽しいイベントがたくさんあって、多彩な休日の過ごし方ができるのは新潟で暮らす大きな魅力なのではないでしょうか。



● 日本海に沈む夕日は新潟ならではの美しい風景



今、新潟で暮らし、充実した日々を送る先輩にも、新潟へ戻るまでにはいろいろな迷いや、きっかけがありました。新潟で働き、暮らすことで見つけた大切なこと、新たな発見…実感のこもったリアルな体験談です！

生まれ故郷が持つ価値に気づき 農業で地域の未来を切り拓く！

あおき たくや
ひらくの里ファーム 代表取締役社長 **青木 拓也** さん

南魚沼市出身。高校までを地元で過ごし、東京農業大学に進学。在学中にタイやバングラデシュへの短期留学を経験し、日本国内でも20軒ほどの農家に住み込みで働き、各地の農業を体験した。大学卒業後は地元に戻り、2017年から農業法人ひらくの里ファームをスタート。社長としてコシヒカリやスイカなどを生産している。



故郷の価値に気づけた大学時代

私が東京農業大学に進学したのは、農業を志したというよりも、地元を一度離れ、知らない世界を見てみたいという純粋な気持ちからでした。祖父は専業農家でしたが、父は兼業農家でしたので、絶対に農業をやってほしいという両親の強い希望があったわけではありませんでした。大学では途上国の農業支援を学び、タイやバングラデシュでの短期留学を経験。さらに北海道から四国、沖縄まで、日本各地の農家に住み込みで働かせてもらううちに、自分の生まれ育った南魚沼市の良さを感じるようになりました。南魚沼産コシヒカリというブランド米があって、スキー場も多く、東京からも近い。各地の農業の現場を巡ったことで、故郷が持つ価値に気づくことができたのです。



▲アジアや日本各地の農業を体験した大学時代

Uターンして農業をすることを決意



▲生まれ故郷が持っている価値に気づいた

大学3年生だった2011年3月、東京で東日本大震災を経験しました。地元で中越地震、中越沖地震を経験した時は近所の人同士で声を掛け合って避難したり、炊き出しをしたりと、みんなで助け合い、食べ物に困った記憶はありませんでした。けれど、東日本大震災の時は、スーパーやコンビニから食料品がなくなっていくのを目の当たりにし、東京の弱さやもろさに不安を感じたと同時に、安全な食を人々に届ける農業の重要性を実感しました。卒業後の進路を考えたとき、その時の体験や、自然豊かな場所で暮らしたいという気持ちもあり、地元に戻って農業をすることを決意しました。両親は少し驚いていましたが「好きなようにやっごらん」と言ってくれましたし、誰よりも祖父が喜んでくれました。

農業法人・ひらくの里ファームを設立

地元に戻り、最初の2年間は研修生として近くの農業法人で農業の基本を学びました。その後、2017年3月にひらくの里ファーム株式会社を設立しコシヒカリやスイカ、野菜などを生産しています。法人化したのは、農業を地域の産業ととらえ、この地域で若い人が農業という仕事を選択し、将来にわたって持続していける仕組みが必要だと考えたからです。常勤は3人ですが、農繁期には近隣のシニアの方や高校生がパート社員やアルバイトとして働いてくれます。さらに事業を拡大していきたいので、一緒に農業で地域を盛り上げてくれる若い人も積極的に雇用していきたいです。



▲スイカやコシヒカリなどを生産している

自然のサイクルに合わせ自分らしく暮らせる

南魚沼に戻って感じたのは、やはり自然の素晴らしさでした。夏は暑く冬は雪がたくさん降るけれど、それがずっと続くわけではないし、この気候がおいしいお米を育ててくれています。こういう考え方ができるようになったのも、ここで農業をやっているからこそ。自然の恵みを日々感じています。また、農繁期以外は比較的自分の時間が持てるのも農業の良さだと思います。スキーもスノーボードもやるので、冬はそれが楽しみです。平日の午前中だけ滑ったりもします。朝の天気を見てから一番雪質のいい時を狙ってスキー場に行けるのは、ここに住んでいる人の特権です(笑)。自然豊かな暮らしをしながら東京へのアクセスが抜群に良く、家を出てから2時間で都内に着きます。農業研修や営業で都内に行く



▲農業で地域を元気にすることが大きな目標

こともありますが、日帰りできるのはラクです。農業という仕事は自然のサイクルに合わせてながら、自分のペースで取り組めるのが魅力。南魚沼ならではのアウトドアやウィンタースポーツを楽しみながら働きたい、という若い人たちが増えてくれたら嬉しいです。

＼学生さんも保護者の方も！

LINE公式アカウントで 就活力アップ!

LINE公式アカウントご存知ですか?



にいがたと、LINEでつながろう

県外に進学した学生さんとご家族向けに、新潟へのUターン就職に役立つイベント情報や、県からの交通費・宿泊費の補助制度など、就活をバックアップするお役立ち情報をタイムリーにお届けしています。

ただいま「友だち」増加中。ぜひご活用ください。

「友だち」への登録手順



LINEホーム画面などから「友だち追加」へ移動。

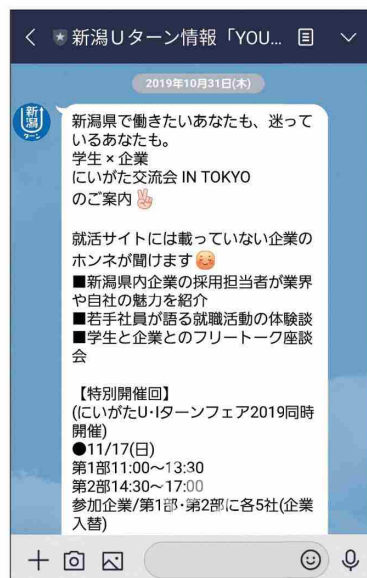


「QRコード」をタップし、読み取りカメラを起動。



上記QRコードを読み取ったら、「追加」をタップして登録完了!

【友だち追加】▶【検索】▶@828nwcbfをID検索してもOK!



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

お問い合わせ先／新潟県産業労働部労政雇用課 TEL:025-280-5259(直通)

新潟県内での就職活動等にかかる交通費と 宿泊費を補助します!

新潟県では、県外に在住する学生が新潟県内で就職活動やインターンシップ(注)を行う際に、県外からの移動にかかる交通費と宿泊費に対して補助を行っています。(注)2022年3月以降に卒業予定の学生の方がインターンシップに参加する場合も、補助の対象となります。

条件

- ◎かかった交通費及び宿泊費のうち、1/2に相当する金額(申請1回あたりの上限額1万円)
- ◎学生一人につき、年度内に3回まで申請可
- ※公共交通機関(原則:鉄道、バス、船舶、航空機)を利用した場合に限ります。

申請にはかかった交通費等の証明(領収書(原本)など)が必要です。補助対象や申請方法など、詳しくは新潟県のホームページへ!

県庁ホームページ内 [U・Iターン](#) [交通費補助](#) [検索](#)

対象

県外在住の大学生(大学院、短期大学、高等専門学校及び専修学校などの学生を含む)が、次のいずれかに該当する活動のため、公共交通機関を利用して住所地と新潟県内を移動する場合に交通費・宿泊費を補助します。

- ①就職活動で、新潟県内の企業が新潟県内で行う企業説明会に参加する。
 - ②就職活動で、新潟県内で開催される合同企業説明会に参加する。
 - ③就職活動で、新潟県内の企業が新潟県内で行う、採用試験または面接を受ける。
 - ④新潟県内の企業が新潟県内で実施するインターンシップに参加する。
- ※行政機関が実施する採用活動やインターンシップへの参加は対象外となります。

＼令和2年度の補助事業については、4月上旬以降に県庁ホームページに掲載予定です。／

Uターン就活に役立つ

イベント情報

合同企業説明会

十日町・津南 就職ガイダンス2021

日付 **3/19** (水)

対象者 2021年3月大学等卒業予定者、2018年3月以降卒業者、保護者の方

会場 道の駅 クロステン 時間 13:00~16:00

主催 十日町地区雇用協議会

お問合せ先 025-757-2407(ハローワーク十日町)

参加企業37社(予定)

同時開催: インターンシップ説明会(2022年3月以降卒業予定者)

十日町・津南で働こう

検索



おぢや・かわぐち・うおぬま地区 就職ガイダンス

日付 **3/18** (水)

対象者 2021年3月大学等卒業予定者、卒業後3年以内の方

会場 小千谷市総合産業会館サンプラザ 時間 14:00~17:30

主催 小千谷・川口・魚沼雇用安定協議会

お問合せ先 0258-81-1300(事務局:小千谷商工会議所)

参加企業50社(予定) 小千谷駅より送迎バスが出ます



大卒等合同企業説明会 ~郷土就職希望者ゼミナール~

日付 **3/27** (金)

対象者 2021年3月大学等卒業予定者、2018年3月以降大学等卒業者

会場 デュオ・セレッソ 時間 13:15~15:30

主催 上越雇用促進協議会、上越商工会議所

お問合せ先 025-525-1185(上越商工会議所 総務課)

参加企業80社(予定)

上越企業ガイド

検索



県内企業等の情報をウェブでも発信しています



新潟市就職応援サイト

にいがたで働こう

新潟市内企業を中心に約400社の企業情報を掲載している「企業ガイドブックにいがた」をはじめ、「働きやすい職場づくり実践企業」、企業の日常・お知らせがわかる「企業のちょこっとコラム」等で企業情報を発信しています。そのほか、新潟県内就職関連イベント情報も掲載していますので、ぜひ、ご利用ください。

にいがたで働こう

検索



『新潟で働く』おもしろさを体感!!

企業紹介動画

好評配信中

経営者や若手社員からのメッセージ、職場の雰囲気など、文字だけでは得られない情報が満載! 1社あたり3分程度の動画ですので、お気軽にご視聴下さい。

視聴方法

「YouTube」でチェック!

YouTube 新潟県 企業紹介動画 検索

企業情報ナビ

KIGYO JOHO NAVI

若者の採用・育成に積極的な県内企業
約1,000社の情報を公開中!

掲載情報

●自社の魅力 ●経営者からのメッセージ ●勤務環境(有給休暇・育児休業取得状況・若手社員の定着状況等) ●採用情報(募集職種/初任給/勤務地等) ●インターンシップ情報

新潟企業情報ナビ

検索

<https://www.niigata-kigyo-navi.jp/>



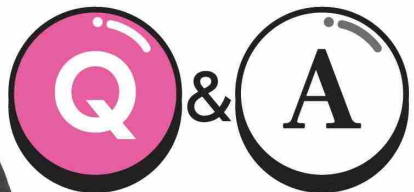
にいがたUターン情報センターで 首都圏にしながら Uターン就活を進めよう!



新潟県内の就職事情を熟知した専門スタッフが、県内ハローワークの最新求人の中から希望の条件に沿った求人情報を提供します。また、県内企業のパンフレット等、企業研究に役立つ資料も取り揃えています。新潟県へのU・Iターン就職活動に関することは、何でもお気軽にご相談ください。



私が答えます!! あるある



にいがたUターン情報センター 山田 尚人 チーフ

Q02 具体的にどんなサポートが受けられますか?

A02 U・Iターン就活の進め方や応募書類の書き方、面接に関するアドバイスなど、就活の悩みについて相談をお受けします。また、就活関連イベントや先輩学生の就活事例といった情報提供に加え、最新の求人情報もセンター内で検索可能。応募したい企業が決まったら、面接の予約や紹介状の発行も行います。新潟県内の就職事情を熟知した専門スタッフが常駐し、皆さんを全力でバックアップします!



Q03 新潟へのU・Iターン就活に不安を感じています

A03 首都圏にしながら新潟へのU・Iターン就活を行うことは、情報も入手しやすく、心細くなるのも当然のことと思います。そんな不安を解消できるよう親身な対応や豊富な情報提供を心がけています。私も転勤ではありますが、新潟と東京での暮らしを経験しました。両方で暮らした経験を通して感じた新潟の魅力をお伝えしながらサポートをさせていただきますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。



Q01 平日はなかなか時間が取れないのですが…

A01 多忙な学生の皆さんにもご利用いただけるよう、土・日曜も開館しています。予約は不要ですので、定休日(火曜・祝日・年末年始)以外のご都合の良い時にお越しください。大学生はもちろん、大学院・短大・専門学校生も学年を問わずご利用いただけます。持参が必要なものはありませんが、企業への応募書類(履歴書・エントリーシートなど)の添削をご希望でしたらお持ちください。



ホームページでも、U・Iターン就職に関する情報を提供しています。

○各種就職関連イベント情報を掲載。新潟県内外で開催されるイベントをチェックできます。

○U・Iターン就職に役立つリンク集もあります。

HPはこちらから / にいがたUターン

<https://www.niigata-uturn.jp/>

公式Facebook

<https://www.facebook.com/pref.niigata.urn>

にいがたUターン情報センター

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2F
 □OPEN / 10:30~18:30(火曜日・祝休日・年末年始を除く)
 □TEL / 03-5771-7713
 □E-mail / niigata_u-turn@pref.niigata.lg.jp

アクセス

- ・JR山手線「原宿駅」表参道口より徒歩10分
- ・東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)「表参道駅」A2出口より徒歩1分

